

ハンガー式ショットブラスト装置の開発と販売開始のお知らせ

新東工業株式会社（本社：名古屋市、永井淳社長）は、中核事業である表面処理事業で製造・販売しているショットブラスト装置のラインナップに、新たに「ハンガー式ショットブラスト装置 SHBX-II」（以下「本ブラスト装置」という）を開発・追加し、この6月より販売を開始いたしました。

ハンガー式ショットブラスト装置は、遠心式投射ユニットを利用して投射材と呼ばれる金属球をハンガーに掛けた処理製品に衝突させることで製品の表面を加工する装置で、鍛造・熱処理市場向けでは、スケール除去用途で処理製品の打痕レスの要求に対応できます。

また、ダイキャスト市場向けでは、亜鉛投射材を使用できないアルミ製品のバリ取りの用途で、能力を発揮するなど、割れ、欠け、打痕傷を付けたくない製品のブラスト処理に最適です。

本ブラスト装置の特徴は、

- ①従来機種と比べ、設置面積を50%削減、高さを20%削減したコンパクトサイズを実現しつつ、処理範囲を25%アップさせています。
- ②投射ユニットの配置を最適化することにより、処理効率を従来機種と比べ、10%以上向上させています。
- ③ワーク搬入出口の高さを低く抑えることで、搬入作業者の作業性や安全性を向上させています。
- ④アルミ製品を処理する場合などの粉じん火災・爆発への安全対策をオプション装備しており、アルミ製品のブラスト処理を安心して実施していただけます。

本ブラスト装置の販売価格は、標準仕様で750万円(税抜き)として、直販、グループ販売および代理店を通じ、年間25台の販売を見込んでいます。

なお、本ブラスト装置を6月24日（水）から26日（金）に東京ビッグサイトで開催される「第19回 機械要素技術展」に実機展示して、プレゼンテーション活動を実施します。

以上

リリースに関するお問い合わせ先

新東工業株式会社
コーポレート部(広報担当)
名古屋市中区錦一丁目11番11号
webmaster@sinto.co.jp
Tel 052 582 9211 Fax 052 586 2279



リリースに関するお問い合わせ先

新東工業株式会社
コーポレート部(広報担当)
名古屋市中区錦一丁目11番11号
webmaster@sinto.co.jp
Tel 052 582 9211 Fax 052 586 2279